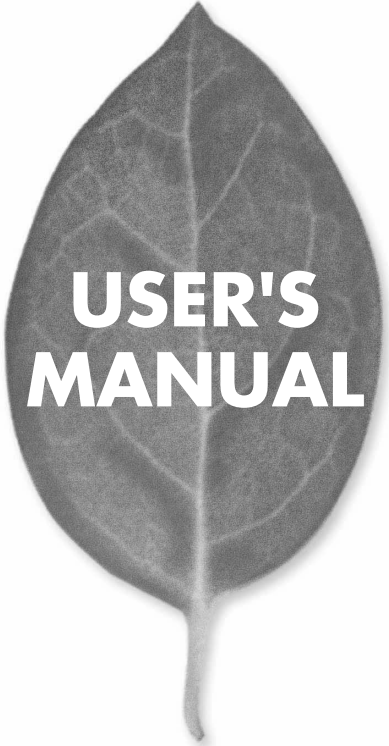




USER'S MANUAL

1000BASE-T 32bit PCIバス ギガビット LANアダプタ

GN-1200TC

PLANEX COMMUNICATIONS INC.

USER'S MANUAL

1000BASE-T 32bit PCIバス ギガビット LANアダプタ

GN-1200TC

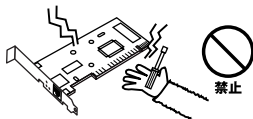
本製品を安全にお使いいただくために

⚠ 警告

本製品をご利用の際は、以下の注意点を必ずお守りください。これらの事項が守られない場合、感電、火災、故障などにより使用者の重傷または死亡につながるおそれがあります。

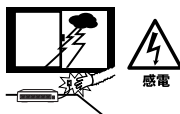
分解・改造・修理はダメ！

製品内部の部品を改造・交換しないでください。感電や火災につながるおそれがあります。



雷のときはさわらないで！

雷が発生している間は、製品各部およびケーブルにさわらないでください。感電するおそれがあります。



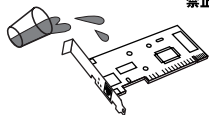
正しい電圧で使用して！

指定の電圧以外で使用すると誤動作や火災につながるおそれがあります。



液体・異物はいれないで！

製品に液体や異物が付着すると、ショートして火災が発生したり、誤動作したりする可能性があります。万一異物や液体が入ってしまった場合は、弊社サポートセンターまでご連絡ください。



設置・保管場所をもう一度確認して！

以下の場所での本製品のご利用や保管は避けてください。これらの場所で設置・保管を行うと誤動作や感電、火災につながる危険があります。

- ・本製品が落下する可能性のある不安定な場所
- ・直射日光のあたる場所、高温または多湿の場所（暖房器具の側も含む）
- ・急激に温度変化する可能性のある場所（結露のおそれがある場所）
- ・振動の激しい場所
- ・ほこりの多い場所
- ・静電気を帯びやすい場所（絨毯の上も含む）
- ・腐食性のガスが発生する場所



使用前に必ずお読みください

■本書の目的

本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、本製品を正しくお使いいただくための手引きです。必要なときにいつでもご覧いただくために、大切に保管していただきますようお願いいたします。

■ご注意

- ・ 本製品の故障・誤作動・不具合・通信不良、停電・落雷などの外的要因、第3者による妨害行為などの要因によって、通信機会を逃したために生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
- ・ 通信内容や保持情報の漏洩、改竄、破壊などによる経済的・精神的損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
- ・ ハードウェア、ソフトウェア、外観に関しては、将来予告なく変更されることがあります。
- ・ 本製品内部のソフトウェア（ファームウェア）更新ファイル公開を通じた修正や機能追加は、お客様サービスの一環として随時提供しているものです。内容や提供時期に関しての保証は一切ありません。
- ・ 輸送費、設定、調整、設置工事などは、お客様負担となります。
- ・ 本製品は日本国内仕様であるため、別途定める保証規定は日本国内でのみ有効です。

■著作権等

- ・ 本書に関する著作権は、ブラネックスコミュニケーションズ株式会社へ独占的に帰属します。ブラネックスコミュニケーションズ株式会社が事前に承諾している場合を除き、形態及び手段を問わず、本書の記載内容の一部、または全部を転載または複製することを禁じます。
- ・ 本書の作成にあたっては細心の注意を払っておりますが、本書の記述に誤りや欠落があった場合もブラネックスコミュニケーションズ株式会社はいかなる責任も負わないものとします。
- ・ 本書の記述に関する、不明な点や誤りなどお気づきの点がございましたら、弊社までご連絡ください。
- ・ 本書および記載内容は、将来予告なく変更されることがあります。

●マニュアル内の表記について

本マニュアル内では製品の名称を本製品と表記します。区別が必要な場合は製品型番で表記します。

●記載の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

目次

本製品を安全にお使いいただくために	2
-------------------	---

第1章 はじめに

1.概要	7
2.特長	8
3.各部の名称	9
4.梱包内容の確認	10

第2章 アダプタのインストール

1.コンピュータへの取り付け	11
2.ネットワークへの接続	13

第3章 Windows98SecondEditionへのインストール

1.ドライバのインストール	15
2.インストールの確認	19
3.ドライバの削除方法	21

第4章 WindowsMeへのインストール

1.ドライバのインストール	23
2.インストールの確認	25
3.ドライバの削除方法	27

第5章 Windows2000へのインストール

1.ドライバのインストール	29
2.インストールの確認	33
3.ドライバの削除方法	35

第6章 WindowsXPへのインストール

1.ドライバのインストール	39
2.インストールの確認	42
3.ドライバの削除方法	44

第7章 Linuxへのインストレーション

1.kernel 2.4.xのインストール	47
-----------------------------	----

第8章 各種設定項目について

1.Windows98SE/Meでの設定	51
2.Windows2000での設定	53
3.WindowsXPでの設定	54
4.各種設定について	55

付録A トラブルシューティング	59
-----------------------	----

付録B 仕様	63
--------------	----

ユーザー登録について	68
------------------	----

弊社へのお問い合わせ	69
------------------	----

質問表	70
-----------	----

保証規定	72
------------	----

はじめに

1 概要

本製品は32ビット PCIバス・スロットをもつIBM PC互換コンピュータ上で使用可能なPCI ギガビットLANアダプタです。IEEE802.3ab 1000BASE-TおよびIEEE802.3u 100BASE-TX、IEEE802.3 10BASE-Tに準拠し、ネットワーク上での通信速度は1000Mbpsです。1000BASE-T Gigabit Ethernetネットワークに接続するためのRJ-45コネクタを装備します。

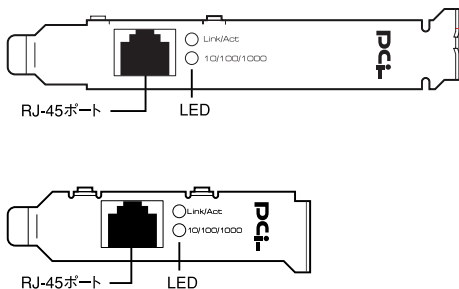
PCIバス・アダプタである本製品はジャンパレスです。I/Oベース・アドレスやIRQといったすべてのリソースは、ブート時にシステムによって自動的に割り当てられます。

- IEEE802.3 10BASE-T、IEEE802.3u 100BASE-TX、IEEE802.3ab 1000BASE-T 準拠
- 32ビット PCIバスマスタ・モードをサポート
- PCI Rev.2.2/2.1準拠
- Full-Duplex機能をサポート
- ネットワーク・ステータスを示す2つのLEDインディケータを装備
- Autonegotiation機能に対応、接続タイプを自動検出
- AutoMDI/MDI-X機能に対応、ケーブルの結線を自動判別
- IEEE802.3xフローコントロールに対応

3 各部の名称

1

はじめに



本製品は図に示されるような2つのLEDインディケータを備えています。

「Link/Act」

- ・点灯（緑）：リンクしている状態
- ・点滅（緑）：送受信をおこなっている状態
- ・消灯：リンクしていない状態

「10/100/1000」

- ・点灯（橙）：1000Mbpsでリンクしている状態
- ・点灯（緑）：100Mbpsでリンクしている状態
- ・消灯：10Mbpsでリンクしている状態

パッケージに以下の付属品が含まれていることを確認してください。

- GN-1200TCギガビットLANアダプタ
- ドライバCD-ROM 1枚
- ロープロファイル用ブラケット

※本製品にはあらかじめ標準型ブラケットが装着されています。本製品をロープロファイルサイズPCIスロットにご使用の際は、標準型ブラケットのネジを+ドライバーで取り外し、ロープロファイルブラケットに付け替えてください。

- ユーザズマニュアル（保証書付）

付属品が足りないときは、販売店または弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。

アダプタのインストール

2

アダプタのインストール

本 章では本製品のコンピュータへのインストレーションおよびネットワークケーブルの接続について説明します。32ビットPCIバススロットを装備したコンピュータでご使用になれます。本製品は32ビットPCIバス・デバイスなので、インストレーション後にデバイスの構成を行う必要がありません。システムがI/Oベース・アドレスやIRQといったリソースをブート時に自動的に割り当てます。

1 コンピュータへの取り付け

⚠ 注意

取り付けを開始する前に本製品が静電気で破損しないように、コンピュータのシャーシの金属部分を触るなどしてあらかじめ体内の静電気を放電しておいてください。また静電気を放電した後も、常にボードの端を持つようにし、ボード上の部品や金色の端子部分(エッジコネクタ)には触れないようにしてください。

1. コンピュータの電源を切ってください。
2. コンピュータのマニュアルを参照し、コンピュータのカバーを取り外してください。
3. 空いているバスマスタ対応の32ビットPCIスロットを確認しカバーを取り外してください。

⚠ 注意

本製品は、バスマスタ・スロットでのみ動作します。コンピュータ付属のマニュアルを参照し、バスマスタ・スロットを確認してください。

4. 本製品をPCIスロットに挿入してください。
5. カバーを固定していたネジで本製品をスロットに固定してください。
6. システムに複数のアダプタを取り付ける場合は、手順3～5を繰り返してください。
7. コンピュータのカバーを取り付けてください。

2 ネットワークへの接続

本製品は1000BASE-Tネットワークへの接続用にRJ-45コネクタを装備しています。接続についての詳細は以下のセクションを参照してください。

■1000BASE-TギガビットLANネットワークへの接続

本製品を1000BASE-Tネットワークに接続するには、エンハンスドカテゴリ5以上（弊社型番 UTP-xx-5E, UTP-xx-06等）のUTPケーブルが必要です。

接続手順は、以下の通りです。

以下の手順で本製品のスイッチポートとコンピュータのネットワークアダプタをエンハンスドカテゴリ5 ケーブルで接続してください。

1. ケーブルの一端を本製品の1000BASE-T RJ-45 ポートに接続してください。
2. もう一端を相手側の1000BASE-T RJ-45 ポートに接続してください。
3. 接続先のポートがAutonegotiationに対応している場合はポートの転送モードが自動的に設定されます。

注意

- ・接続後、通信がうまくいかない場合は、付録Aを参照してください。
- ・1000BASE-T ギガビットLANの接続にはエンハンスドカテゴリ5のケーブルが必要です。
- ・1000BASE-T ギガビットLANのケーブル最大長は、IEEE 802.3ab 1000BASE-T 仕様で100mと定められています。
- ・本製品はAuto MDI/MDI-Xに対応していますので、ケーブルのストレート、クロスの結線を自動的に判別してリンクします。

Windows 98 Second Editionへのインストール

3

Windows 98 Second Editionへのインストール

こここでは、本製品をWindows98 SecondEditionで使用する場合のドライバのインストール方法および詳細設定の方法について説明します。

1 ドライバのインストール

1. 本製品をコンピュータにセットし、コンピュータの電源を入れてください。
2. Windows 98SE起動時に本製品が自動的に「PCI Ethernet controller」として認識され、「新しいハードウェアの追加ウィザード」ウィンドウが表示されます。[次へ] ボタンをクリックしてください。



3. 検索方法の指定ウィンドウが開きます。「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する」にチェックマークを入れ、「次へ」ボタンをクリックしてください。



4. 検索場所を指定するウィンドウが表示されるので、「検索場所の指定」のみをチェックし、「D:¥Win98 (CD-ROMドライバがDドライブの場合)」と入力してください。



5. 本製品付属のドライバCD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、[次へ] ボタンをクリックしてください。
6. 「次のデバイス用のドライバファイルを検索します。」と表示されます。[次へ] ボタンをクリックしてください。



7. ファイルのコピーが開始されます。ファイルのコピー中に「ファイルが見つかりません」と表示され、下記のファイルを要求された場合は「ファイルのコピー元」に「D:¥Win98 (CD-ROMドライブがDドライブの場合)」と指定してください。

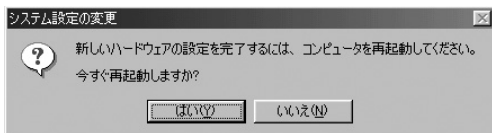
NETRTL.INF
RTLNIC5.SYS

上記以外のファイルが要求された場合は、Windows98SEのCD-ROMをセットし、ディレクトリ名を入力してください。(例:CD-ROMドライブがDドライブの場合は D:¥Win98と入力します。またWindows98SEプリインストールのコンピュータではc:¥windows¥options¥cabsと入力します。)

8. しばらくすると「新しいハードウェアデバイスに必要なソフトウェアがインストールされました。」と表示されます。ここで[完了] ボタンをクリックしてください。



9. 再起動の要求メッセージがでます。ドライバディスクをドライブから取り出し、[はい] ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。



10. 再起動後、「3-2 インストールの確認」の手順でデバイスマネージャから、本製品が正常に認識されている事を確認してください。

2 インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら以下の手順でインストールが正常に終了したかを確認してください。

1. [マイコンピュータ] アイコンをダブルクリックし、そこから[コントロールパネル]をダブルクリックしてください。
2. [システム] アイコンをダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[デバイスマネージャ] タブをクリックしてください。ネットワークアダプタの左の[+] マークをクリックして「PLANEX GN-1200TC Gigabit LAN Adapter」が表示されるか確認してください。



ネットワークアダプタの下に「PLANEX GN-1200TC Gigabit LAN Adapter」が表示されない、またはアイコンに「?」や「!」のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終了していません。「3-3 ドライバの削除方法」の手順でドライバを一旦削除してから「3-1 ドライバのインストール」の手順で再度インストールしてください。

3. 「PLANEX GN-1200TC Gigabit LAN Adapter」を選択して[プロパティ] ボタンをクリックしてください。プロパティ画面の「デバイスの状態」で「このデバイスは正常に動作しています。」というメッセージが表示されればドライバのインストールは成功です。



3 ドライバの削除方法

ここでは削除作業についてご案内しますが、こちらは本製品を利用されなくなった場合におこないますので通常はおこなわなくても良い作業となります。

ドライバの削除は以下の手順でおこなってください。

1. 「マイコンピュータ」→「コントロールパネル」と開いて、「システム」をダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[デバイスマネージャ] タブをクリックしてください。ネットワークアダプタの左の [+] マークをクリックすると「PLANEX GN-1200TC Gigabit LAN Adapter」が表示されるのでこれを選択し [削除] ボタンをクリックしてください。



2. 削除の確認のウィンドウが表示されるので [OK] ボタンをクリックしてください。



3. コンピュータの電源を切り、本製品をコンピュータから取り外してください。

Windows Meへのインストール

本 章では本製品をWindows Meで使用する場合のドライバのインストール方法について説明します。

1 ドライバのインストール

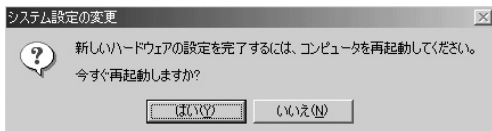
1. コンピュータのPCIスロットに本製品をセットし、コンピュータの電源を入れます。
2. Windows Meの起動時に本製品が自動的に認識され、「新しいハードウェアの追加ウィザード」のウィンドウが開始します。付属のドライバCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入します。「適切なドライバを自動的に検索する」にチェックマークを入れ、「次へ」をクリックします。



3. ドライバファイルの検索が開始され、ドライバが自動的にインストールされます。インストールが終了し、ウィザードの終了メッセージが表示されますので[完了]をクリックします。



4. 再起動の要求メッセージがでますので、「はい」をクリックして再起動します。

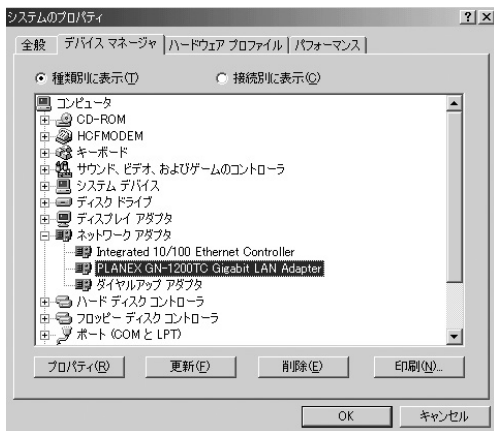


5. 再起動後、「4-2 インストールの確認」の手順でデバイスマネージャから本製品が正常に認識されていることを確認してください。

2 インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら以下の手順でインストールが正常に終了したかを確認してください。

1. [マイコンピュータ] アイコンをダブルクリックし、そこから[コントロールパネル]をダブルクリックしてください。
2. [システム] アイコンをダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[デバイスマネージャ] タブをクリックしてください。ネットワークアダプタの左の[+] マークをクリックして「PLANEX GN-1200TC Gigabit LAN Adapter」が表示されるか確認してください。



ネットワークアダプタの下に「PLANEX GN-1200TC Gigabit LAN Adapter」が表示されない、またはアイコンに「?」や「!」のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終了していません。「4-3 ドライバの削除方法」の手順でドライバを一旦削除してからコンピュータの電源を一旦落とし、装着しているPCIバススロットを変更してから、「4-1 ドライバのインストール」の手順で再度インストールしてください。

3. 「PLANEX GN-1200TC Gigabit LAN Adapter」を選択して[プロパティ] ボタンをクリックしてください。プロパティ画面の「デバイスの状態」で「このデバイスは正常に動作しています。」というメッセージが表示されればドライバのインストールは成功です。

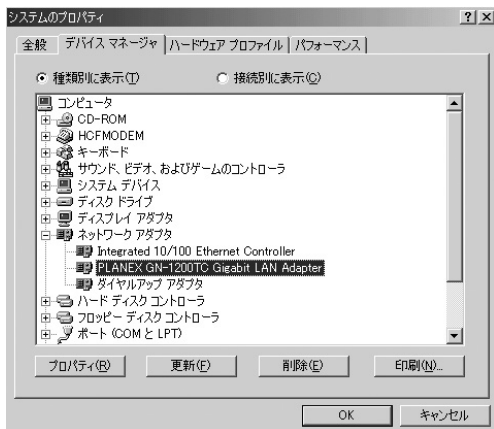


3 ドライバの削除方法

ここでは削除作業についてご案内しますが、こちらは本製品を利用されなくなった場合におこないますので通常はおこなわずとも良い作業となります。

ドライバの削除は以下の手順でおこなってください。

1. 「マイコンピュータ」→「コントロールパネル」と開いて、「システム」をダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[デバイスマネージャ] タブをクリックしてください。ネットワークアダプタの左の [+] マークをクリックすると「PLANEX GN-1200TC Gigabit LAN Adapter」が表示されるのでこれを選択し「削除」ボタンをクリックしてください。



表示されない場合はドライバが正常にインストールされていない可能性があります。もし「その他のデバイス」が存在し、その左の「+」マークをクリックしたときに「PCI Ethernet Controller」か「PLANEX GN-1200TC Gigabit LAN Adapter」が表示される場合はこれを選択し「削除」ボタンをクリックしてください。

2. 削除の確認のウィンドウが表示されるので「OK」ボタンをクリックしてください。



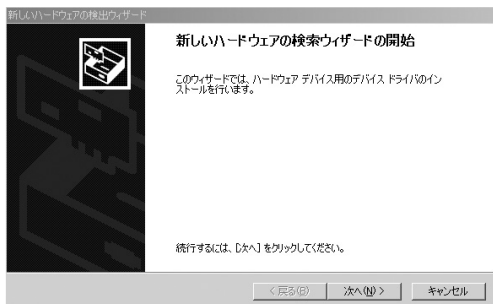
3. コンピュータの電源を切り、本製品をコンピュータから取り外してください。

Windows 2000への ドライバインストール

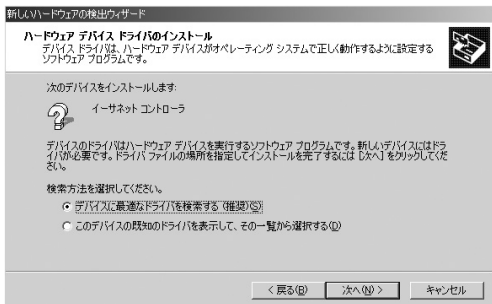
こ こでは、本製品をWindows 2000で使用する場合のドライバのインストール方法について説明します。

1 ドライバのインストール

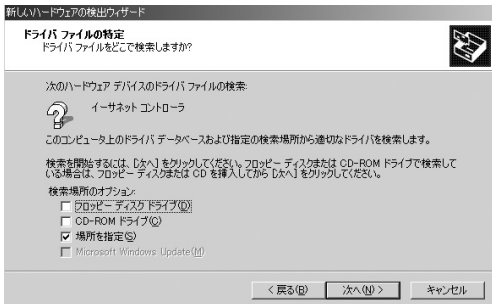
1. 本製品をコンピュータのPCIバススロットにセットし、コンピュータの電源を入れます。
2. Windows 2000起動時に本製品が自動的に認識され、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が開始されます。[次へ]をクリックします。



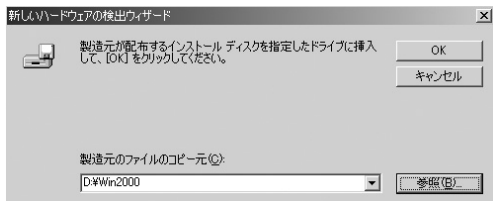
3. [デバイスに最適なドライバを検索する] を選択し、[次へ] をクリックします。



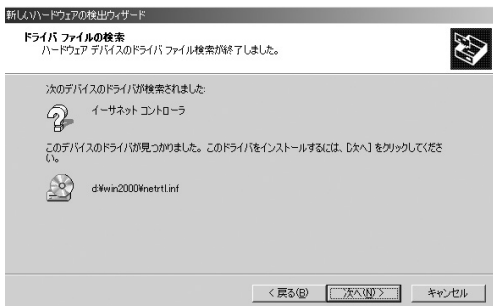
4. 検索場所を指定するウィンドウが表示されるので、[場所を指定]のみをチェックし、他の項目からはチェックを外します。[次へ] ボタンをクリックします。



5. 本製品付属のドライバCD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、「製造元のファイルのコピー元」に D:\\$Win2000 (CD-ROMドライブがDドライブの場合) と入力して [OK] ボタンをクリックします。



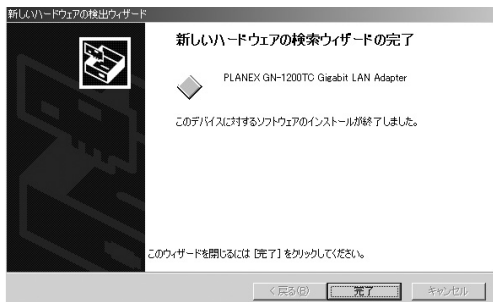
6. ドライバファイルの検索が終了すると下のウィンドウが開きます。[次へ] ボタンをクリックします。



7. 「デジタル署名が見つかりませんでした」というウィンドウが開きます。[はい] をクリックします。ドライバのインストールが始まります。



8. ドライバのインストールが終了すると「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」が表示されますので、[完了] をクリックします。

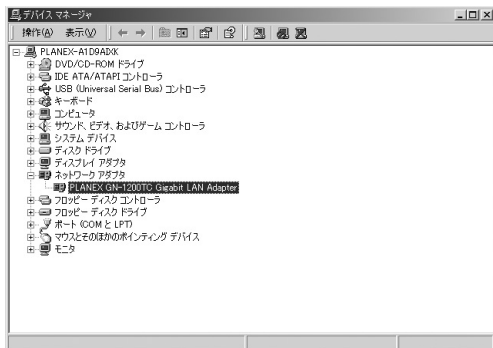


9. [完了] をクリック後、「5-2 インストールの確認」の手順で、デバイスマネージャから本製品が正常に認識されている事を確認してください。

2 インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら、下記の手順でインストールが正常に終了したかを確認します。

1. [マイコンピュータ]を開き、そこから[コントロールパネル]を開きます。
2. [システム]を開き、[ハードウェア]のタブを開きます。
3. [デバイスマネージャ]をクリックします。
4. [デバイスマネージャ]から[ネットワークアダプタ]の左の[+]をクリックして、「PLANEX GN-1200TC Gigabit LAN Adapter」が表示されるか確認してください。ネットワークアダプタの下に「PLANEX GN-1200TC Gigabit LAN Adapter」が表示されない、またはアイコンに「?」や「!」のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終了していません。「5-3 ドライバの削除方法」の手順でドライバを一旦削除してから「5-1 ドライバのインストール」の手順で再度インストールします。



5. 「PLANEX GN-1200TC Gigabit LAN Adapter」を選択し、[操作] から [プロパティ] を開きます。プロパティ画面の全般タブの中の「デバイスの状態」に「このデバイスは正常に動作しています。」というメッセージが表示されればドライバのインストールは成功です。

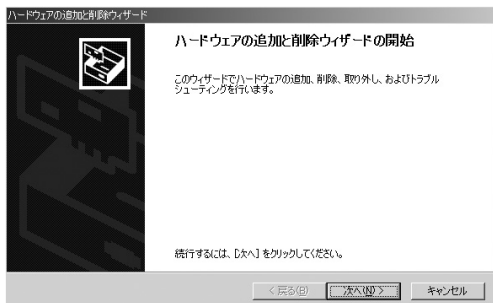


3 ドライバの削除方法

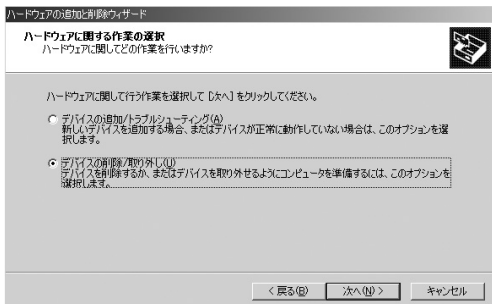
ここでは削除作業についてご案内しますが、こちらは本製品を利用されなくなった場合におこないますので通常はおこなわなくても良い作業となります。

ドライバの削除は以下の手順でおこなってください。

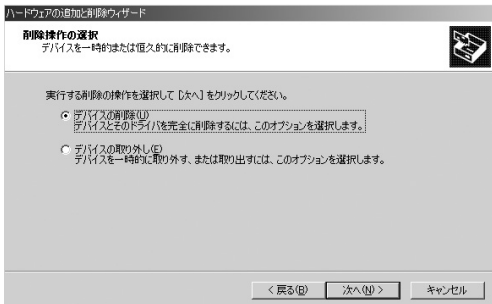
1. [マイコンピュータ] アイコンをダブルクリックし、そこから[コントロールパネル]をダブルクリックしてください。
2. [システム] アイコンをダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[ハードウェア] タブをクリックしてください。「ハードウェアウィザード」ボタンをクリックして下さい。
3. 「ハードウェアの追加と削除ウィザードの開始」ウィンドウが開きますので、「次へ」ボタンをクリックします。



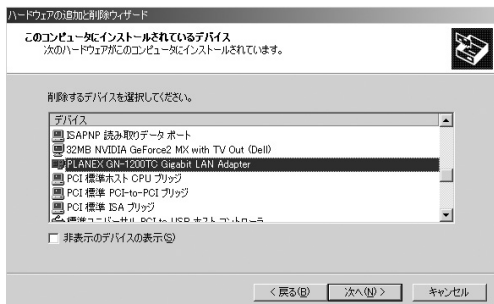
4. 「ハードウェアに関する作業の選択」ウィンドウが開きますので、「デバイスの削除/取り外し」にチェックを入れ「次へ」ボタンをクリックしてください。



5. 「削除作業の選択」ウィンドウが開きますので、「デバイスの削除」にチェックマークを入れ、「次へ」ボタンをクリックしてください。



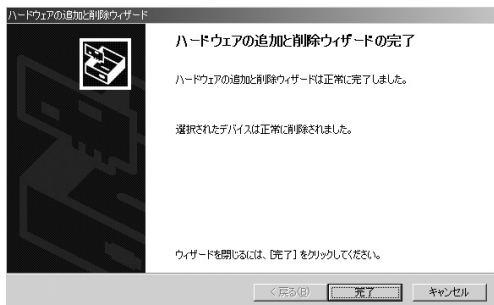
6. 「削除するデバイスを選択してください」と表示されますので、「PLANEX GN-1200TC Gigabit LAN Adapter」を選択して、[次へ] ボタンをクリックしてください。



7. 「デバイスの削除」ウィンドウが開きますので、「はい、このデバイスを削除します」にチェックを入れ、[次へ] ボタンをクリックしてください。



8. 「選択されたデバイスは正常に削除されました」と表示されますので、[完了] ボタンをクリックして「ハードウェアの追加と削除ウィザード」を終了します。



9. コンピュータの電源を切り、本製品をコンピュータから取り外してください。

Windows XPへの インストール



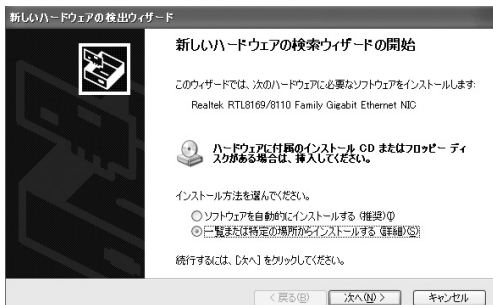
ここでは、本製品をWindows XPで使用する場合のドライバのインストール方法について説明します。

1 ドライバのインストール

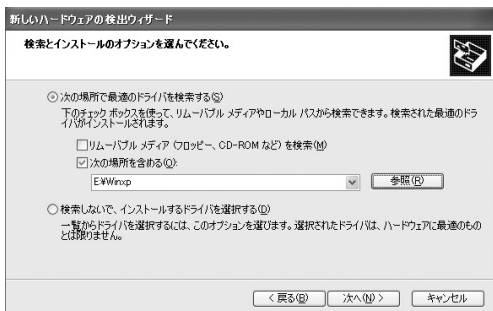
1. 本製品をコンピュータのPCIバススロットにセットし、コンピュータの電源を入れます。
2. Windows XP起動時に本製品が自動的に認識され、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が開始されます。[次へ]をクリックします。
3. [一覧または特定の場所からインストールする]を選択し、[次へ]をクリックします。

6

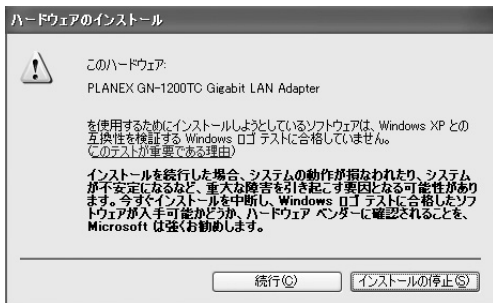
Windows XPへのインストール



4. [次の場所で最適なドライバを検索する]を選択します。[次の場所を含める]にチェックを入れ、リストボックスにE:\Winxp (CDドライブがEドライブの場合) と入力します。本製品付属のドライバCD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、「次へ」ボタンをクリックします。



5. ドライバが自動的に検出され、インストールが開始されます。途中で「ロゴテストに合格していません」というメッセージが表示されますが、「続行」ボタンをクリックしてください。



⚠ 注意

このメッセージはMicrosoftによるハードウェア互換試験 (WHQL) を取得していない場合に表示されます。ドライバをインストールしてもシステムに問題を発生させることはありませんので、インストールを続行してください。

6. ドライバのインストールが終了すると「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」が表示されますので、[完了] をクリックします。

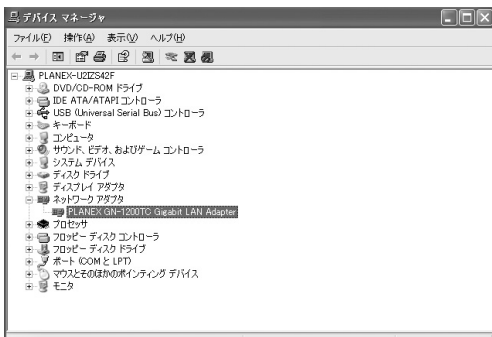


7. [完了] をクリック後、「6-2 インストールの確認」の手順で、デバイスマネージャから本製品が正常に認識されていることを確認します。

2 インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら、下記の手順でインストールが正常に終了したかを確認します。

1. [スタート] ボタンをクリックし、メニューの中から[マイコンピュータ] アイコンを右クリックします。
2. 表示されるメニューから[プロパティ] を選択します。
3. システムのプロパティが表示されますので、[ハードウェア] のタブを開きます。
4. [デバイスマネージャ] をクリックします。
5. [デバイスマネージャ] が表示されますので、[ネットワークアダプタ] の左の [+] をクリックして、「PLANEX GN-1200TC Gigabit LAN Adapter」が表示されるか確認してください。ネットワークアダプタの下に「PLANEX GN-1200TC Gigabit LAN Adapter」が表示されない、またはアイコンに「?」や「!」のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終了していません。ドライバを一旦削除してから6-1の手順で再度インストールします。



6. 「PLANEX GN-1200TC Gigabit LAN Adapter」をダブルクリックします。プロパティ画面が表示されます。全般タブの中の「デバイスの状態」に「このデバイスは正常に動作しています。」というメッセージが表示されればドライバのインストールは成功です。

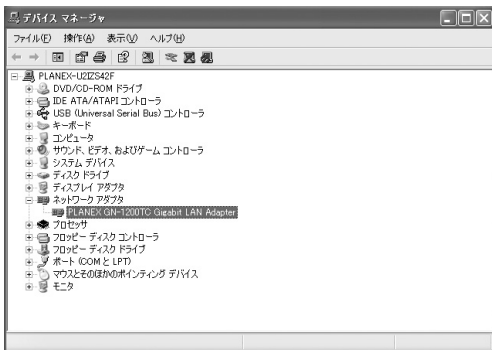


3 ドライバの削除方法

ここでは削除作業についてご案内しますが、こちらは本製品を利用されなくなった場合におこないますので通常はおこなわなくても良い作業となります。

ドライバの削除は以下の手順でおこなってください。

1. 「6-2 インストールの確認」の手順でデバイスマネージャを表示します。
2. [デバイスマネージャ]が表示されます。[ネットワークアダプタ]の左の[+]をクリックして、「PLANEX GN-1200TC Gigabit LAN Adapter」が表示されますので、これを選択します。
3. [操作]をクリックしてメニューから「削除」をクリックします。



- 4.** 「デバイスの削除の確認」ウィンドウが開きますので、「OK」ボタンをクリックします。ドライバが削除されます。



- 5.** コンピュータの電源を切り、本製品をコンピュータから取り外してください。

Linuxへのインストール

こ こでは、本製品をLinuxで使用する場合のドライバのインストール方法について説明します。動作確認ディストリビューションはRed Hat Linux 8.0を使用してあります。

1 kernel 2.4.xのインストール

1. 本製品をコンピュータのPCIバススロットにセットし、ネットワークケーブルを接続します。
2. コンピュータの電源を入れます。
3. Linux起動後、付属のCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入します。
4. D:\Linux\24x (CD-ROMドライブがDドライブの場合) のフォルダをデスクトップ等にコピーします。
5. コピーをした「24x」フォルダ内の「Makefile」をエディター (gedit等) で開きます。
6. テキスト内で
NEW_INCLUDE_PATH=-I /usr/src/linux-2.4.18-3/include/
のKernel部分 (初期値は2.4.18-3) を、ご使用のKernel No.
に書き換えます。
7. 書き換え後、上書き保存します。

8. 「システムツール」から「Terminal」を起動します。
9. ディレクトリーをコピーをした「24x」フォルダに移動します。
10. "make"と入力し、コマンドを実行します。
11. 「24x」フォルダ内に「r8169.o」ファイルが作成されます。
12. "cp r8169.o /lib/modules/<kernel>/kernel/drivers/net"と入力し、コマンドを実行します。
 <kernel>部分にはご使用のKernel No.を入力してください。
 例) "cp r8169.o /lib/modules/2.4.18-3/kernel/drivers/net"
13. "insmod r8169"と入力しコマンドを実行します。
14. "dmesg"と入力しコマンドを実行します。
15. Linuxを再起動します。
16. 再起動時、本製品が自動的に認識されますので、IPアドレス等の設定をおこないません。
17. Linux起動後、「システム設定」から「ネットワーク」を起動します。
18. 「ハードウェア」タブを開いて、「r8169」が認識されていればインストールが正常におこなわれています。

- 19.** ご使用の環境に合わせて通信速度の設定をおこなうことができます。

「Terminal」上で、

```
"insmod r8169 media = <SET_MEDIA>"
```

と入力し、コマンドを実行します。

<SET_MEDIA>部分には下記4桁の数字記号を入力します。

10Mbps半二重	=	0x01
10Mbps全二重	=	0x02
100Mbps半二重	=	0x04
100Mbps全二重	=	0x08
1000Mbps全二重	=	0x10

例) 100Mbps半二重の場合、"insmod r8169 media = 0x04"
初期値は「1000Mbps全二重 (0x10)」が設定されています。

各種設定項目について

こ こでは、本製品の設定項目について説明します。

1 Windows 98SE/Meでの設定

1. 「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックしそこから「コントロールパネル」をダブルクリックしてください。
2. 「ネットワーク」アイコンをダブルクリックしてください。
3. 「GN-1200TC Gigabit LAN Adapter」を選択し「プロパティ」ボタンをクリックしてください。

4. 「詳細設定」タブをクリックしてください。



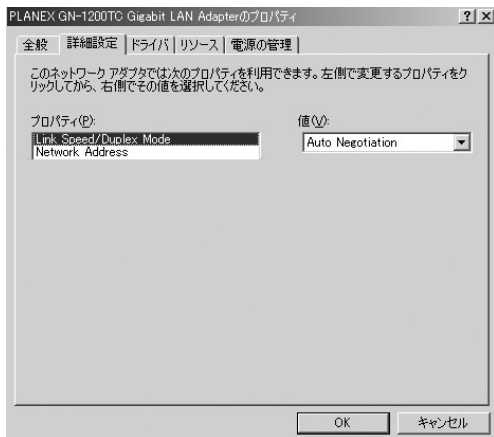
8

各種設定項目について

5. 「8-4 各種設定について」を参照して設定をおこなってください。

2 Windows 2000での設定

1. [マイコンピュータ] 開き、そこから [コントロールパネル] を開いてください。
2. [ネットワークとダイヤルアップ接続] を開きます。[ローカルエリア接続] を右クリックし、メニューから [プロパティ] をクリックしてください。
3. [ローカルエリア接続のプロパティ] が表示されます。[構成] ボタンをクリックしてください。
4. 「詳細設定」タブをクリックしてください。



5. 「8-4 各種設定について」を参照して設定をおこなってください。

3 WindowsXPでの設定

1. [マイコンピュータ] 開き、そこから [コントロールパネル] を開きます。
2. [ネットワークとインターネット接続] を開きます。ネットワーク接続を開き、[ローカルエリア接続] を開きます。
3. [プロパティ] をクリックし、[構成] をクリックします。
4. [詳細設定] タブを開きます。



5. 「8-4 各種設定について」を参照して設定をおこなってください。

4 各種設定について

■Link Speed/Duplex Modeについて

この設定は6つのモードがあります。

- ・ 1000Mbps/Full Duplex : 通信速度1000Mbps、通信モード全二重
- ・ 100Mbps/Full Duplex : 通信速度100Mbps、通信モード全二重
- ・ 100Mbps/Half Duplex : 通信速度100Mbps、通信モード半二重
- ・ 10Mbps/Full Duplex : 通信速度10Mbps、通信モード全二重
- ・ 10Mbps/Half Duplex : 通信速度10Mbps、通信モード半二重
- ・ Autonegotiation : 通信速度、通信モード自動認識

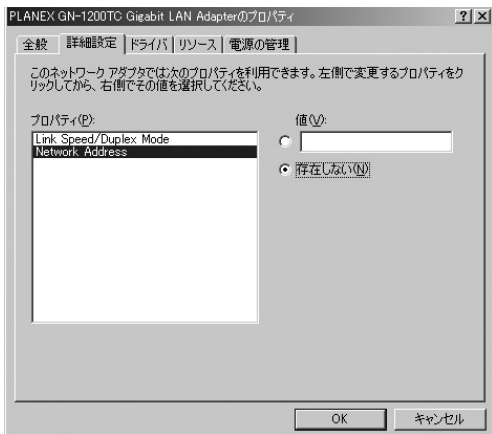
値 (V) から選択し、[OK] をクリックしてください。

初期値では「Autonegotiation」に設定されています。



■ Network Address

本製品のNetwork Addressを示します。



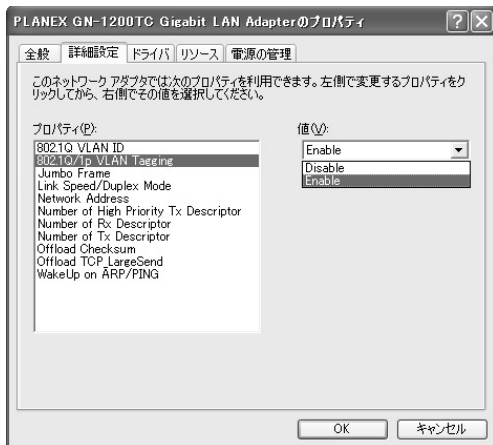
8

各種設定項目について

- ・ 初期値では「存在しない」にチェックが入っており、値(V)は空欄です。
通常はこの状態でご使用ください。
- ・ 本製品のMACアドレスを一時的に変更する必要がある場合、値(V)にチェックを入れ、任意のMACアドレスを記入して[OK]をクリックしてください。

■802.1Q/p VLAN Tagging

IEEE802.1Q VLANとIEEE802.1p QoS用のタギングの設定です。



・ Enable

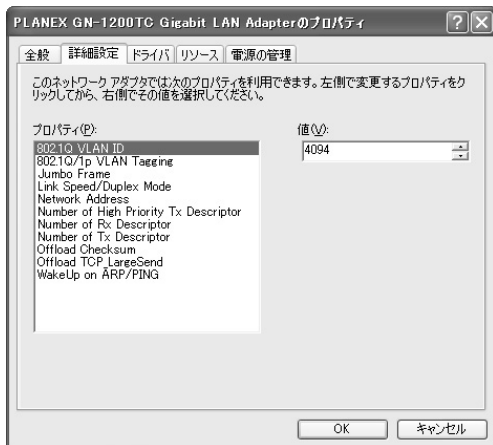
IEEE802.1Q VLANとIEEE802.1p QoS用のタギングを有効にします。この設定を有効にするとすべてのパケットは拡張タグを付加されて送信されます。その為、IEEE802.1Q VLANに対応したスイッチングハブか拡張タグに対応したスイッチングハブを使用する必要があります。

・ Disable

IEEE802.1Q VLANとIEEE802.1p QoS用のタギングを無効にします。

■VLAN ID

拡張タグのVLAN IDの設定を行います。



8

各種設定項目について

VLAN ID 1 はデフォルトVLANです。VLAN IDは1～4094の間で設定できます。この設定は、[802.1Q/p VLAN Tagging]の設定が[Enable]のときに使用します。

トラブルシューティング



ここではアダプタのインストール時に発生する代表的な問題点とその対応方法について説明します。

■アダプタを取り付けてコンピュータを立ち上げたが、アダプタが検出されない。

- デバイスマネージャーの「その他のデバイス」の中に「PCI Ethernet Controller」が入っていないか確認してください。入っている場合は削除してからコンピュータを再起動してください。

■デバイスマネージャでアダプタに「!」マークが表示される。

- リソースの競合が考えられます。デバイスマネージャでGN-1200TCのプロパティを開き、[リソース] タブをクリックしてください。リソースが競合している場合は、競合しているデバイスのリソースを変更してください。
- ドライバがのインストールが正常に終了していない可能性があります。一旦、デバイスを削除してからコンピュータを再起動して、ドライバをインストールしなおしてください。

■ドライバが正常にインストールされ、ネットワークケーブルを接続してもLink/Act LEDが点灯しない。

- ネットワークケーブルが接触不良の可能性があります。ネットワークケーブルの両端がそれぞれのポートにしっかり接続されているか確認してください。
- ケーブルの結線不良の可能性があります。他のネットワークに正常に接続できている機器とケーブルを交換し、ケーブルの不良でないか確認してください。
- 通信速度の設定が同じでない可能性があります。アダプタの通信速度の設定と接続機器の通信速度が同じか確認してください。
- Autonegotiationに対応した機器同士の場合は適切な速度でリンクしますが、稀に正常にリンクしない場合があります。その場合は、お互いの通信速度の設定を同じ設定に固定してみてください。

■ドライバが正常にインストールされ、Link/Act LEDも点灯しているがネットワークコンピュータを開いてもコンピュータの一覧が表示されない。

- Windowsの起動時に正常にログインしているか確認してください。ログインするときにユーザー名とパスワードを正確に入力してください。
- 通信しようとしているコンピュータと同じ通信プロトコルを使用しているか、確認してください。ネットワークのプロパティからインストールされているプロトコルを確認してください。
- ネットワークのプロパティを開いて「Microsoftネットワーククライアント」「Microsoftネットワーク共有サービス」がインストールされていることを確認してください。インストールされていない場合は、インストールしてください。

■ドライバが正常にインストールされ、Link/Act LEDも点灯しているがネットワーク経由でインターネットにアクセスできない。

- TCP/IPプロトコルがインストールされているか確認してください。インターネットへのアクセスにはTCP/IPプロトコルが必要です。ネットワークのプロパティを開いて、インストールされていない場合はインストールしてください。
- IPアドレスが正しく設定されているか確認してください。IPアドレスの設定が間違えていると通信できません。
- IPアドレスが自動取得の場合はアドレスが正常に取得できているか、確認してください。

＜Windows 98SE/Meの場合＞

スタートメニューからファイル名を指定して実行を選択して、winipcfgと入力して[OK]をクリックしてください。現在のIPアドレスが表示されます。ネットワーク管理者に取得しているIPアドレスに問題ないか確認してください。

＜Windows 2000/XPの場合＞

コマンドプロンプトを開いて、ipconfigと入力してください。現在のIPアドレスが表示されます。ネットワーク管理者に取得しているIPアドレスに問題ないか確認してください。

- DNS（ドメイン・ネーム・サーバー）及びデフォルトゲートウェイの設定に問題がないか確認してください。TCP/IPのプロパティを開いて、設定されている値に問題がないかネットワーク管理者に問い合わせてください。

■アダプターをインストールするとWindowsの起動が遅くなる。

- IPアドレスを自動取得する設定になっており、ネットワーク上にDHCPサーバが存在しない場合に発生する事があります。TCP/IPプロトコルでネットワークを構成されていない環境でしたら、ネットワークのプロパティからTCP/IPを削除していただくか、もしくは適当なIPアドレスを設定してください。

■アダプターのインストール後、Windowsの起動時に文字化けのようなメッセージが表示されたり、「ファイルが読み込めない」というエラーメッセージが表示される。

- ネットワークコンポーネントが正常にインストールされていない可能性があります。ネットワークのプロパティから「Microsoftネットワーククライアント」「Microsoftネットワーク共有サービス」を一旦削除してから、再度インストールしてください。

仕様

B

仕様

項目	説明
対応規格	IEEE802.3 10BASE-T
	IEEE802.3u 100BASE-TX
	IEEE802.3ab 1000BASE-T
	IEEE802.3x 全二重時フローコントロール
	IEEE802.1Q VLAN
	IEEE802.1p QoS
	PCI Rev2.2/2.1
バスタイプ	32bit PCIバス
通信速度	1000/100/10Mbps
LED	10/100/1000、Link/Act
消費電力	最大2W
動作温度	0～55℃
動作湿度	35～85%（結露しないこと）
外形寸法	121（W）×45（H）mm（ブラケット部除く）
重量	55g
EMI	VCCI Class B、FCC Class B、CE

MEMO

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

MEMO

MEMO

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

MEMO

ユーザー登録について

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。弊社では製品をお買い上げいただいたお客様にユーザー登録をお願いしております。ユーザー登録を行っていただいたお客様には新製品情報、バージョンアップ情報、キャンペーン情報等さまざまな情報を提供させていただきます。また、製品の故障等でユーザーサポートをお受けになるにはお客様のユーザー登録が必要となります。ぜひユーザー登録を行ってくださいますようお願いいたします。

ユーザー登録は下記弊社インターネットホームページ上で受け付けております。ユーザー登録を行って戴いたお客様の中から毎月抽選でプレゼントを差し上げております。

<http://www.planex.co.jp/user/>

弊社へのお問い合わせ

■弊社製品の追加購入

弊社製品のご購入は、販売店様またはPCIダイレクトまで。

ケーブル1本からレイヤ3スイッチまで、お客様が探しているものが見つかります。

〈PCIダイレクト〉

<http://direct.planex.co.jp/>

■製品に関するお問い合わせ

製品購入前のご相談や、ご質問は弊社専任アドバイザーにお任せください。

ネットワーク導入やシステム構築・拡張など、お客様のお手伝いをいたします。

〈ご質問/お見積もりフォーム〉

<http://www.planex.co.jp/lan.shtml>

■技術的なお問い合わせ・修理に関するお問い合わせ

製品購入後のご質問は、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

豊富な知識をもったサポート技術者が、お客様の問題を解決いたします。

〈お問い合わせフォーム〉

<http://www.planex.co.jp/support/techform/>

受付：24時間

〈電話〉

フリーダイヤル：0120-415977

受付：月～金曜日、10～12時、13～17時

*祝祭日および弊社規定の休業日を除く

〈FAX〉

ファクス番号：03-5614-1018

受付：24時間

◇お問い合わせ前のお願ひ

サポートを円滑に行うため、お問い合わせ前に以下のものをご用意ください。

お客様のご協力をお願いいたします。

- ・弊社製品の製品型番とシリアルナンバー
- ・ご利用のコンピュータの型番とオペレーティングシステム名 (Windows XP/Meなど)
- ・ご利用のネットワークの環境 (回線の種類やインターネットサービスプロバイダ名など)
- ・ご質問内容 (現在の状態、症状など。エラーメッセージが表示されている場合はその詳細を書きとめてください)

■その他

その他のお問い合わせ先は、弊社ホームページからお確かめください。

ブラネックスコミュニケーションズ

<http://www.planex.co.jp/>

注) 上記内容は2003年10月現在の情報です。内容は予告なく変更または削除される場合があります。ご了承ください。

質 問 表

技術的なご質問は、この2ページをコピーして必要事項をご記入の上、下記FAX番号へお送りください。

プラネックスコミュニケーションズ テクニカルサポート担当 行

FAX : 03-5614-1018

送信日 : _____

会社名			
部署名			
名前			
電 話		F A X	
E-MAIL			

製品名	1000BASE-T32bit PCIバスギガビット LANアダプタ
型番 Product No.	GN-1200TC
製造番号 Serial No.	

① ご使用のコンピュータについて

メーカー	
型番	

② ソフトウェア

ネットワーク OS	バージョン
OS	バージョン

③ 質問内容

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

保証規定

ブラネックスコミュニケーションズ（株）は、本製品についてご購入日より本保証書に記載の保証期間を設けております。

本製品付属の取扱説明書などに従った正常な使用状態の下で、万一保証期間内に故障・不具合が発生した場合、本保証規定に基づき無償修理・交換対応を行います。

ただし、次のような場合には保証期間内であっても有償修理となります。

1. 本保証書がない場合。
2. 本保証書に、ご購入日・お名前・ご購入代理店印の記入がない場合、または字句が改ざんされている場合。
3. 取扱上の誤り、または不当な改造や修理を原因とする故障及び損傷。
4. ご購入後の輸送・移動・落下による故障及び損傷。
5. 火災、地震、落雷、風水害、ガス害、塩害、異常電圧およびその他の天変地異など、外部に原因がある故障および損傷。
6. 他の機器との接続に起因する故障・損傷。

初期不良交換

保証期間発生日より1ヶ月以内の故障に関しては、初期不良交換サービスの対象となります。

お客様より初期不良である旨申告していただき、弊社がその申告現象を確認した場合に限り、初期不良品として新品と交換いたします。

ただし、検査の結果、動作環境や相性を起因とする不具合であった場合には、初期不良交換サービス対象とはなりません。また、当サービスをご利用頂くには、お買い上げ商品の全ての付属品が揃っていることが条件になります。

◎初期不良・修理の手順（センドバック方式）

弊社では、センドバック（先に修理依頼品をお送りいただき、弊社より修理完了品をご返却する）方式による修理対応を行っております。

1. 本製品に故障・不具合が発生した場合、弊社サポートセンターまでご連絡ください。お送り先をご案内させていただきます。

ブラネックスコミュニケーションズ（株）サポートセンター

フリーダイヤル：0120-415977

FAX：03-5614-1018

<http://www.planex.co.jp/support/repair/>

2. ご案内に従って修理依頼品を弊社リペアセンターまでお送りください。

（誠に勝手ながら、リペアセンターへお送りいただく際の送料はお客様のご負担をお願いいたします）

3. 当該初期不良・修理品の到着後、初期不良の場合は交換品、修理の場合は修理完了品をお送りいたします。

免責事項

- ・お客様及び第三者の故意または過失と認められる本製品の故障・不具合の発生につきましては、弊社では一切責任を負いません。
- ・本製品の使用及び不具合の発生によって、二次的に発生した損害（事業の中断及び事業利益の損失、記憶装置の内容の変化、消失等）につきましては、弊社では一切責任を負いません。
- ・本製品に装着することにより他の機器に生じた故障・損傷について、弊社では本製品以外についての修理費等は一切保証致しません。

保証書

● 弊社の保証規定を必ずご覧ください ●

保証期間 Warranty	西暦 年 月 日 より 1年間
製品名 Product name	1000BASE-T32bit PCIバスギガビット LANアダプタ
型番 Product No.	GN-1200TC
製造番号 Serial No.	

フリガナ	
会社名	
部署名	
フリガナ	
お名前	
フリガナ	
ご住所	□□□ - □□□□ 都 道 府 県
TEL	
FAX	
メールアドレス	

ご購入代理店名 所在地	
----------------	--

※本保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

